

あにににこ新聞

2014年
1月25日号
A'EL
Act, Ease, Love
[介護旅行]



こんにちは。(株)SPI
あ・える倶楽部、篠
塚千弘です。大寒を過
ぎ、こよみの上では春

を待つばかりですね。あ・える倶楽部
へも、春のお出かけや旅行のお問合せ
がぐんと増えてきました。

さて、来年2015年『飛鳥口』世界
一周クルーズが発表されましたが、こ
の『飛鳥口』世界一周クルーズのお客
様の安心のオプションサービスに、
あ・える倶楽部のトラベルヘルパーが
加わりました。

★横浜発着104日間

シンガポール、マレーシア、インド、
ヨルダン、スエズ運河を通じて(5年
ぶりとのこと)、トルコ、ギリシャ、
クロアチア、イタリア、スペイン、ポ
ルトガル、フランスに寄港して、大西
洋横断後、アメリカ、ジャマイカ、コ
ロンビア、パナマ運河を通航して、
グアテマラ、カナダ、さらにアラスカ
を、回ります。それぞれの寄港地を、
芸術を、歴史を、自然を、そして、飛

鳥クルーズならではのおもてなしを、
満喫できるクルーズです。トラベルヘ
ルパー(外出支援専門員)で、104
日間のクルーズを安心して楽しんで
いただけます。

お墓参り、お買い物、結婚式、観劇な
どの気軽なお出かけから、ふるさと訪
問、思い出の地への再訪などのお心の
励みのご旅行、お楽しみのお観光旅行、
通院や転院、引越し、災害時の移動、
そして、クルーズ旅行。お客様の「い
きたい」ところに安心して行っていた
だけです。トラベルヘルパーの
活躍の場がますます広がっております。
ありがとうございます。

トラベルヘルパーと介護旅行

以前働いていた屋久島へ 50年ぶりの再会!

ご長男からお父様の思い出の地、屋
久島へ50年ぶりの旅のご依頼を
いただきました。今でも当時のこと
を思い出して懐かしいと話をされ

るお父様の希望を叶える旅です。ど
うしても行かれない場所が2か所
あるようですが、出発前には具体的
地名が出てきていませんでした。現
地で思いだされるのではないかと
：期待を込めて2泊3日の屋久島
への旅でした。

旅の後、ご長男から、メールをいた
だきました。
父の旅行で大変お世話になりました。
ありがとうございます。当初は実際
に行くまで実感を持ってない本人でし
たが、帰ってきてからはこんな状態
でも行くことができたという事実で、
生活にも少し自信が持てたようです。
「次は車イスなしで行く」「次は生ま
れ故郷の五島に行きたい」などと口
にしております。

お客様の旅行にご一緒した坂田
トラベルヘルパーのスマイルレポ
ートです。

50余年ぶりの屋久島訪問とのこと
で、「果たして、
K様の想いに
お応えできる
のだろうか」と
思いを抱えた
出発であつ



た。1年で366日雨が降ると言わ
れる屋久島が、夕日・日の出・青空・
星空と天候に恵まれ、暖かい気候で
あった。K様の記憶を頼りに、空港
で尋ねるとすぐ近所にお知り合いの
方がいらつしやる事が判明。早速訪
問し、50年ぶりの再会を果たすこ
とができた。以前勤務していたころ
の話・現在の様子・お知り合いの方
についての近況などは尽きないよ
うであった。もう一人別の方にも連
絡が取れ、福岡から持参したお土産
をお渡し出来た。K様・お嬢様・お
知り合いの皆さま、愛子岳に見守ら
れながら、ずっと笑顔であった。奇
跡のような50年ぶりの再会の場に
立ち会えた事に心から感謝いたしま
す。

黒田トラベルヘルパーのスマイル
レポートです。

思い出の地訪問の旅・・・その目的の
一つである「昔なじみの人との再会」
を果たせたのが強く印象に残ってい
ます。今回、旅の目的を果たすには
お客様の記憶だけが頼りでしたが、
そのご本人の記憶が何よりも頼りに
なり、会いたい人へと繋がる情報を
つかむことができました。その方に

お会い出来たのをきっかけにして、二人目のご友人とも再会を果たし、当時K様が働いてらっしゃった営業所の場所も突き止められました。その一連の流れの中で、K様ご自身にも自然な笑顔が増えて、徐々にイキイキと輝きを増しておられるご様子に、ほっと致しました。感動の再開

場面に立ち会わせていただけで、私自身もとてもうれしくありがたい気持ちでいっぱいです。屋久島を車で一周回ってみたいとのこと要望も実現しました。車を進めていくとご本人の口から、要所要所で昔は此処が〇〇だった〜ここに行ってみたいなどの言葉もきかれています。K様、娘様、息子様の想いの強さと、屋久島の神様に祝福された旅だったと感じております。

まさに、4K、、、感動、感激、感謝、奇跡の旅でした。

前回断念した温泉・富士山 家族でリベンジ旅行

相原トラベルヘルパー、手塚トラベルヘルパーの頼りになる男トラベルヘルパーが、河口湖にご一緒しました。手塚トラベルヘルパーは、介

護タクシードライバーとして道中は車の運転、現地ではトラベルヘルパーと二足のわらじで活躍しました。



相原トラベルヘルパー（写真後ろ左）のスマイルレポートです。

2回目のご利用の〇様、今回の目的は前回同様「富士山を見ること」「温泉に入ること」前回は天気、体調に恵まれずに両方共叶わず、「ご家族様、私たちにとってもリベンジ旅行でした。ご自宅を出発し、山中湖へ近づくとなんと雪が積もっています！凍った道に立ち往生している車もある中、さすがは羽田福祉タクシードライバー、そんなこともあるうかとスタッドレスタイヤに履き替えてきていました。なんとか今回お世話になるお宿へ到着。天気にも恵まれお部屋からは澄んだ空にく

つきりと富士山が望めました。既に1つめの目的達成！そして2つめの温泉入浴。〇様も体調万全！宿のスタッフを1名手配し、3人体制でいざ入浴！今回はゆっくりと温泉に浸かっていただきました。「温泉は何年ぶりだろう、このまま寝ても良いくらい気持ち良いよ」と、前回入れなかつた思いなどもあり、本当に嬉しそうな言葉、表情が見られました。私も手塚トラベルヘルパーも、「ほん

と良かった、前回のリベンジも果たせし、嬉しそうな顔も見られたし、あく良かった。」と胸につかえていたものもなくなりホッと一安心しました。入浴後は薬膳料理を堪能され、ご家族様とトリオ漫才のような掛け合いで、笑いの絶えない夕食を楽しまれていました。翌日には河口湖オルゴールの森美術館、山梨名物ほうとうを食べ、帰りの車中ではリハビリを頑張るといいう言葉も聞かれ（サボるとリハビリの先生に怒られるそうです笑）

また次回に向けて毎



日を頑張っていたことをお話ししながらご自宅へ戻られました。またご利用の際は相原&手塚の身長差10数センチのデコポココンビがお待ちしております！

手塚トラベルヘルパー（写真後ろ中央）のスマイルレポートです。

今回は、宿泊先でのリクライニング車いすベッド間の移乗介助及び入浴介助の補助でしたが、2日間ドライパーとしてもお客様と長い時間一緒させて頂き、前回の夏のご旅行時には、血圧上昇により断念した温泉の入浴、そして富士山の全景を2日間を通して眺めることが出来たことで、ご本人・ご家族共に大変喜んで頂くことが出来ました。湯船につきりながら「温泉に入るのは3年ぶり、このままずっと浮いたまま

で寝ていたい」という言葉がとても印象に残りました。お食事も、夏にがっかりする内容であったカロリー制限食とは異なり、今回の薬膳料理は体にも優し

くそれでいてとても美味しく、お腹一杯でとても「満足の様子。夏の旅行が不完全燃焼の旅だっただけに、今回こうしてお客様の思いを実現する一助になれて本当に良かったです。今回の旅行をきっかけにますますお元気になることを祈念しています。

トラベルヘルパーと信州松本年越し旅行

年末年始をトラベルヘルパーと信州松本にご旅行されました。東京駅から新幹線でいざ出発です！車内では、「これに決めた！」と即決した、金目鯛弁当をおいしく召し上がられました。松本観光では、国宝「松本城」へ。通りにあつた、ユニークな骨董品店に興味津々です。タクシーで美ヶ原温泉へも行きました。ホテルに帰って、売店がかわいい馬の置物を購入されました。この人には、このお土産を・・・、あの人には、あのお土産を・・・、お土産選びも、旅の醍醐味です。ホテルのロビーでは、縁日が開催されていました。射的も、輪投げも、お上手で、柴トラベルヘルパーの

「うまいですね」のひとつことに、にっこり嬉しそうでいらっしやいました。年が明けて、近くの神社へ、初詣にも行きました。



柴トラベルヘルパー（写真右）のスマイルレポートです。

ホテルロビーには縁日の射的が、何気なしに挑戦されたお客様でしたが銃を構える姿は真剣そのもの。しかもかなりの確立で命中させ、無言で次々と景品を倒していく様子は職人技を見ている様でした。たくさんの景品を袋につめている時の嬉しそうな表情がお客様の幼少の頃を想わせ、とても印象的でした。楽しいうれしい旅行でした！

あ・える倶楽部ニュース

2014年1月、トラベルヘルパーセンターが新たに愛知県と青森県で始動しました！

【トラベルヘルパーセンター北名古屋】
責任者 西松兼志

所在地 愛知県北名古屋市北野

天神13番地

電話 0568-23-1811

FAX 0568-23-5303

★西松さんからのコメント

平成26年1月1日(水)より新規事業としてトラベルヘルパーセンター北名古屋を運営します(榊福祉の里は、常に『地域の皆様と共に歩んで31年!』常に『ぬくもりの心を届ける』訪問入浴介護サービスに始まり総合在宅介護サービスを提供し、家族介護者さまの”日常”を支えます。

トラベルヘルパーセンター事業を通して、『非日常』の楽しみである『輝ける旅の舞台へ』と、エスコートします。『勇気と元気』を持って諦めずに、トラベルヘルパーとの出会いを待たれている方に、早くトラベルへ

ルパーをお連れし常に『お客様の期待に、お応えできるよう』介護タクシー部門等の体制を整え連携します。決死の覚悟を新たに、少々かつこ悪くてもがむしやりに『今やらなければ成らない事は今やりきる』を日々積み重ねていきます。いつでも精一杯“顔晴”っていきます。皆様方の温かい、ご指導ご鞭撻を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

【トラベルヘルパーセンター八戸】

責任者 池田右文

所在地 青森県八戸市大字長苗代

字内舟渡73-3

前列左から、トラベルヘルパーセンター北名古屋の西松兼志さん、城戸聡子さん、トラベルヘルパーセンター八戸の池田右文さん。



電話 090-9037-2127
FAX 0178-32-0097

★池田さんからのコメント

今年の抱負 かつ（勝つ、喝）！
今年、かつ年でありたいと思っております。かつとは、勝負に勝つ、己に喝の意味です。勝負に勝つためには、己自身を知り、周りを見ることのできる力を養うことです。昨年、起業することで新しい出会い、そして新しい発見が生まれました。今年、発見から己の力を引き出し、出会いで生まれた財産を希望に結びつけます。そして、新しい財産と希望を胸に刻んで自身の夢に向かって勝っていきます。ちょっとわからん部分もございませうがよろしくお願いいたします。

全トラベルヘルパーセンターのパワーを集結して、「健康安心」「仕事役割」「住民満足」「社会貢献」をコンセプトに、トラベルヘルパーサービスで、地域の方の、感動、感激、感謝の和を拡げてまいります。どうぞよろしくお願い致します！



トラベルヘルパーとおでかけ日和

おしゃれをしておでかけ♪
お孫さんの結婚式

待ちに待った最愛のお孫様の結婚式です。この日のために、大好きな緑色のオーダーメイドでお洋服を準備されました。披露宴でカンパイッ！と、お祝いですから、お酒もちよつぱり。普段はお食事の量も少なめですが、今日はたくさん召し上がられました。久しぶりに会う親戚との再会もあり、「来られてよかった」と。美しい花嫁さんから、サプライズの花束のプレゼントに、笑顔いっぱいです！

ご一緒した川上トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

この日お召しになった洋服・・・生地から選ばれた、オーダーメイドの素敵なグリーンドレスでした！病院生活では30分以上車いす乗車をしていないとのこと、当初の予定では基本的に車いすをベッドのように倒して、参列する予定でした。しかし、花嫁であるお孫さんの晴れ姿を目にされ「3時間」程度を座った状態で参列し、お食事も積極的に召

し上がってらっしゃいました。サプライズでお孫さんから花束を渡された時の笑顔は、自然と周囲の私たちにも伝染していきました。暖かなご家族と一緒に、幸せな時間を共有させていただきありがとうございました。美しい花嫁さんとおしゃれなお祖母様に囲まれて、花婿さんもうれしそうです。



★事業本部ヤスカワのゆるゆる通信★
年が明けて心機一転、「にこにこ新聞」としてリニューアルしました！

まだ、縦書きのレイアウトに慣れません。編集むずかしい・・・。
これからも、お客様のステキな旅をどんどんご紹介していきますので、引き続きよろしくお祈りします♪

A'EL
Act, Ease, Love
【介護旅行】

トラベルヘルパー（外出支援専門員）®は介護・看護の資格を持ち、旅先や外出先での介護技術を学んだプロです。

お問い合わせは、
株式会社SPI あ・える倶楽部
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13トップビル 10F
TEL 03 (6415) 6480
FAX03(6415)6488 ホームページ www.aelclub.com

発行人：篠塚恭一
編集：事業本部

「にこにこ新聞」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。